



クマゲラ



白神岳



アオモリマンテマ

白神八甲田緑の回廊

緑の回廊とは

国有林野においては、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として森林生態系保護地域等の保護林を設定するなど、良好な自然環境を有する森林の保護・保全に努めてきました。

「緑の回廊」は、そういった保護林を繋ぐことにより、動植物の個体群の交流を可能にし、種の保存、遺伝資源の保全を図るために指定しています。

■緑の回廊のイメージ



白神八甲田緑の回廊

- 平成13年度に設定
- 白神八甲田緑の回廊は、白神山地森林生態系保護地域から、奥羽山脈緑の回廊の八甲田・十和田湖周辺に至る、青森県と秋田県境沿いに約2km以上の幅で約50kmにわたって設定しています。
- 設定面積は、約22,000haで、連結される保護林約18,000haを合わせると、約40,000haになります。
- 緑の回廊同士を連結させることにより、保護林と緑の回廊のネットワークを拡大しています。
- 設定は、原則として既存の保護林を連結するとともに、基本的に尾根、沢等の明確な地形により区画し、複雑な地形を避け最短距離で連結しています。

東北森林管理局指導普及課

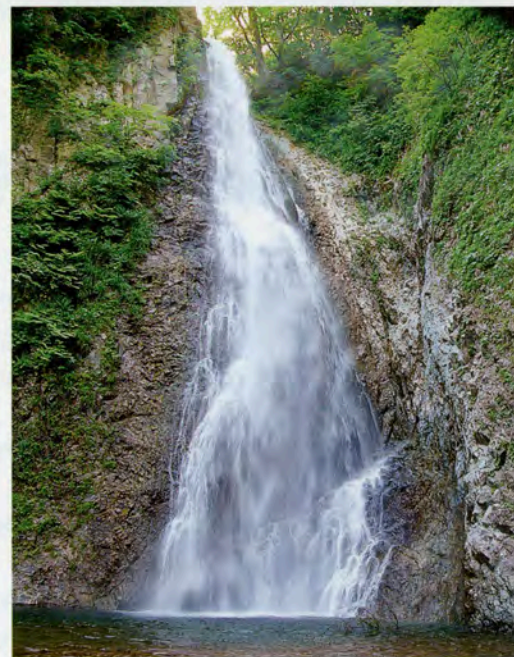
〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9-16
TEL : 018-836-2092
FAX : 018-836-2012

東北森林管理局

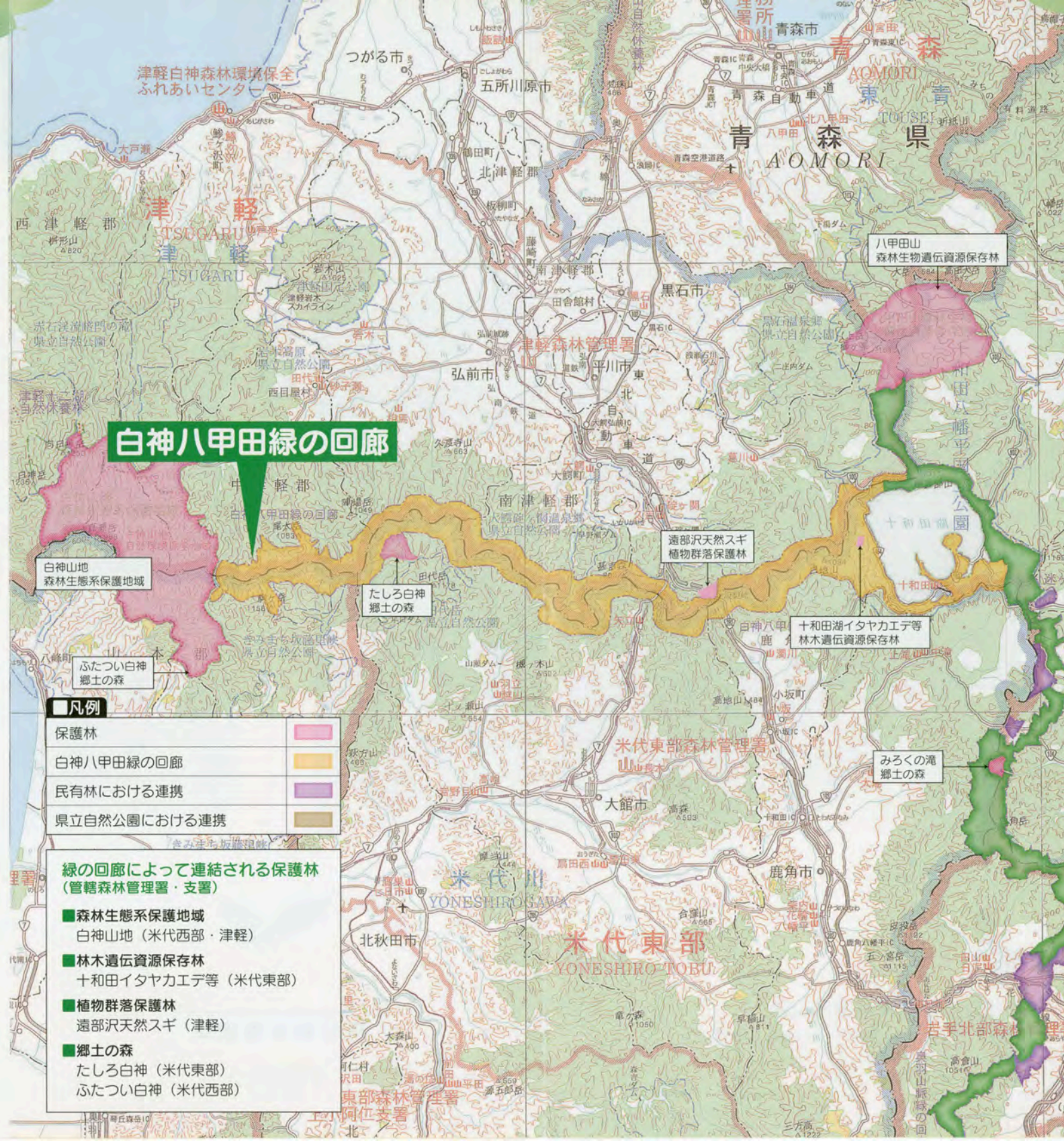
平成21年3月



シラガミクワガタ



暗門第一の滝



緑の回廊では

「緑の回廊」内の森林については、将来的に広葉樹を中心とした天然林を指向することとし、現存する人工林では、抜伐り等を繰り返しながら、時間をかけて徐々に針葉樹と広葉樹の混交する森林に誘導することとしていきます。

伐採、保育等の森林施業にあたっては、野生動植物の生息などに影響しないような伐採箇所や時期を選定します。また、野生動物の営巣などに重要な古木や餌となる植物を残すなど野生動植物に配慮します。

針広混交のための列状間伐

